

1

5

オスマン=トルコ本国カード



### イエニチェリ

陸上戦闘で、追加で5個サイコロを振ることができる。海戦の場合には追加で4個サイコロを振ることができる。

あるいは

正規部隊4個をオスマン=トルコ帝国本国スペースあるいは海外戦争カード上に配置することができる（配置箇所の組み合わせは自由）

2

5

ハプスブルグ家本国カード



### 神聖ローマ帝国皇帝

＜カール5世が捕虜になっていないあるいは攻囲下に無い場合＞

カール5世を、ハプスブルグ家本国スペース内で、政情不安状態ではなく、かつ、敵勢力の陸上部隊が存在しないスペースのいずれかに移動させ、そこから5CPを使用することができる。アルバ公（Duke of Alba）はインパルス開始時にカール5世と同じスペースにいるならば、カール5世に同行させることが可能。

3

5

イギリス本国カード



### ヘンリー8世6人の妻

アクションフェイズ中に、フランス、ハプスブルグ家、スコットランドのいずれかに宣戦布告を行うことができ、かつ、5CPを使用することができる。スコットランドに対して宣戦布告した場合、フランスはカード使用無しに介入可能。この場合、英仏は戦争状態となり、スコットランドはフランスの同盟勢力となる

あるいは

＜第2ターン以降で、ヘンリー8世が存命、捕虜でなく、攻囲も受けていない場合＞、ヘンリー8世の婚姻状態マーカを1マス進め、21.3項に従って妊娠状態の判定を行う（妊娠状態判定はヘンリー8世の再婚後に限定）

4

5

フランス本国カード



### 芸術家のパトロン

＜フランソワ1世が統治者で、捕虜でなく、攻囲も受けていない場合＞

サイコロを1個振る。Dr=3～6のとき、フランスの城の栄光が高まり、1VPを獲得することができる。フランスがミラノを支配している場合、drを行う必要なく1VPを獲得することができる。

5

4

ローマ教皇本国カード



### 教皇裁判所

新教徒の宗教改革家1名を破門することができる。かつ、破門した宗教改革家が属する言語圏で宗教論争を実施できる。

あるいは

「破門事由」（21.5項）がそんざいするならば、イギリス、フランス、ハプスブルグ家の統治者を破門することが可能。この場合、対象勢力本国スペースかつ、カトリック宗派のスペースで陸上部隊が存在しない2箇所に政情不安マーカを配置可能。

6

3

ローマ教皇本国カード



### ライブチヒの宗教論争

宗教論争を実施することができる。ローマ教皇勢力側の理論指導者を指定するか、あるいは、新教徒勢力の理論指導者のうち、1名を当該宗教論争中、使用不能状態に指定できる。

7

5

新教徒本国カード



### 私は此処に立つ

＜ルターが存命の場合＞ 新教徒勢力は、このカードと、捨て札の中の希望するカードとを交換し、即座に使用、あるいは手札に組み入れることができる。

あるいは

＜ルターが存命の場合＞ 新教徒勢力は宗教論争のどのラウンドであっても、他の理論指導者の代わりにルター（既に活動済み状態でも可能）で宗教論争を実施でき、加えて、カードを1枚山札から補充できる。ルターに取って代わられた理論指導者は活動済み状態となる。宗教論争開始時点でルターが破門されている場合でもルターの投入は可能で、この場合、宗教論争終了後ルターは盤外に戻る

8

(1517)

強制イベントカード



### 95箇条の論題十

ヴィッテンベルグ（Wittenberg）にルターを配置する。ヴィッテンベルグの宗派が新教（プロテスタント）となる。選帝侯表示欄から正規部隊2個をヴィッテンベルグに移す。新教徒勢力は、ドイツ語圏で5回、宗教改革の試みを実施することができる。このイベントで実施する宗教改革の試みではサイコロを余分に1個振ることが可能となる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

9

(1517)

2

強制イベントカード



### バーバリー海岸の海賊十

アルジェリア（Algiers）スペースが以後使用可能となる。アルジェリア内に、オスマン=トルコ帝国の四角形の支配マーカ、2個正規部隊、2個私掠船団、バルバロッサ（Barbarossa）を配置する。

以後、オスマン=トルコ帝国は私掠船団を購入可能となる。以後、海賊行為が実施可能となる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

10

2

強制イベントカード



### クレメンス7世

レオ10世が逝去し、クレメンス7世がローマ教皇勢力の統治者となる。このカードをローマ教皇勢力の勢力カードの統治者欄に配置する。

統治能力：カード1枚を保持可能

カードボーナス：なし

11 (1517)

2

強制イベントカード



信仰の守護者+

ローマ教皇勢力は、言語圏を問わず「反宗教改革」の試みを3回実施できる。

イギリスプレイヤーが使用した場合、反宗教改革の試みを解決した後、イギリスプレイヤーはカードを1枚山札から引くことができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

12

2

強制イベントカード



イタリアの覇者

ジェノバ (Genoa)、ミラノ (Milan)、ヴェネツィア (Venice)、フィレンツェ (Florence)、ナポリ (Naples) の5個キースペースのうち、3箇所以上を政治的に支配している勢力は、以下の通り勝利ポイントを獲得することができる。

3個スペース：1VP

4個スペース：2VP

5個スペース：2VP

毎ターン山札に戻される

13 (1517)

2

強制イベントカード



シュマルカルデン同盟+

宗派が新教 (プロテスタント) であるスペースが12以上あるか、あるいは、第4ターンの冬季フェイズである場合に有効

新教徒の防衛同盟が2.1.6項に従って設立される。上記12スペースには、政情不安状態のスペースも含めて判定する。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

14 3ターン

2

強制イベントカード



パウロ3世

クレメンス7世が逝去する。クレメンス7世のカードをゲームから取り除く。このカードをローマ教皇勢力の勢力カードの統治者欄に配置する。ローマ教皇勢力は反宗教改革の試みの出目が同点でも勝利可能。

統治能力：カードを1枚保持可能

カードボーナス：1枚

15 5ターン

2

強制イベントカード



イエズス会+

ローマ教皇勢力は地図盤上から宗派がカトリックである2スペースを選択し、そこにそれぞれイエズス会大学マーカを配置できる。

以後、ローマ教皇勢力はイエズス会大学を設立可能となる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

16 6ターン

2

強制イベントカード



カルヴァン

ルターが逝去する。ルターの宗教改革家カウンター、理論指導者カウンターをゲームから取り除く。このカードを新教徒勢力の勢力カード統治者欄に配置する。

統治能力：カード1枚保持可能

カードボーナス：なし

17 6ターン

2

強制イベントカード



トレントの公会議

ローマ教皇勢力は未活動状態の理論指導者4名を指定する。次に、新教徒勢力も未活動状態の理論指導者2名 (言語圏は問わない) を指定する。指定された理論指導者は全て活動済状態となる。続いて、両勢力が、先に指定した理論指導者の理論値の合計分の個数のサイコロをふり、 $d1=5$  or  $6$  で1ヒットを得ることができる。ヒット数合計の多い勢力が、ヒット数の差分に等しい個数のスペースの宗派を変更することができる。ただし、対象となるスペースは、通常の宗教改革・反宗教改革が実施可能でなければならぬ。

毎ターン山札に戻される

18 6ターン

2

強制イベントカード



海賊ドラグット

バルバロッサ (Barbarossa) 外逝去する。バルバロッサカウンターをゲームから取り除き、同じスペースにドラグ (Dragut) をはいちする。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

19 主誕していれば6ターン

2

強制イベントカード



エドワード6世

ヘンリー8世が逝去し、エドワード6世がイギリス王となる。このカードを、イギリスの勢力カード統治者欄に配置する。ダドリー (Dudley) カウンターをロンドン (London) あるいはヘンリー8世と同じスペースに配置し、ヘンリー8世カウンターをゲームから取り除く。イギリス軍は新教徒として扱う。

統治能力：カードを1枚保持可能

カードボーナス：なし

20 6ターン

2

強制イベントカード



アンリ2世

フランソワ1世が逝去し、アンリ2世がフランスの統治者となる。このカードをフランス勢力カード統治者欄に配置する。アンリ2世 (Henry) をパリ (Paris) あるいはフランソワ1世と同じスペースに配置し、フランソワ1世カウンターをゲームから取り除く。

統治能力：カードを1枚保持可能

カードボーナス：なし

21 6ターン\*

2

強制イベントカード



メアリ1世†

イギリスの現時点の統治者が逝去し、メアリ1世が統治者となる。このイベントの効果で、ヘンリー8世が逝去した場合、ダドリー（Dudley）カウンターをロンドンあるいはヘンリー8世と同じスペースに配置し、ヘンリー8世カウンターをゲームから取り除く。

以後、イギリスが使用するカードは50%の確率で、ローマ教皇勢力による焚書あるいは英語圏での宗教論争の試みに使用されることになる。イギリス軍はカトリックと見なす。

**統治能力：**カードを1枚保持可能  
**カードボーナス：**なし

\*：病弱なエドワードが統治者であるか、エドワードが誕生していない場合

22 7ターン

2

強制イベントカード



ユリウス3世

パウロ3世が逝去する。パウロ3世のカードをゲームから取り除く。このカードをローマ教皇勢力カード統治者欄に配置する。以後、ローマ教皇勢力は、反宗教改革の試みで出目が同数のときに勝利を収めることが可能となる。

**統治能力：**なし  
**カードボーナス：**1枚

23 投入ターン可変\*

2

強制イベントカード



エリザベス1世

メアリ1世が逝去し、エリザベス1世がイギリスの統治者となる。このカードをイギリス勢力カード統治者欄に配置する。

以後、イギリスが使用するカードがローマ教皇勢力に使用されることはない。

イギリス軍は新教徒と見なす

**統治能力：**カードを2枚保持可能  
**カードボーナス：**1枚

\*：誕生しかつメアリ1世が統治者の場合

24

1

戦闘カード



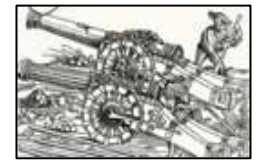
火縄銃

野戦あるいは海戦の際に使用するサイコロ個数を2個増やすことができる。急襲あるいは海賊行為の場合には使用不能。いずれかの側がサイコロを振る前に使用の有無を宣言すること。

25

1

戦闘カード



野戦砲

野戦の際に使用するサイコロの個数を2個増やすことができる（フランス及びオスマントルコ帝国の場合には3個増やすことができる）。いずれかの側が実際にサイコロを振る前に使用の有無を宣言すること。

26

3

戦闘カード



傭兵部隊の買収

野戦解決に先立ち、相手方の傭兵部隊の半数（端数切り上げ）を自勢力の傭兵部隊とすることができる。相手軍団の傭兵部隊の半数を除去し、同数の傭兵部隊を自軍団に加える。オスマン＝トルコ帝国は使用不能。また、オスマン＝トルコ帝国が野戦の相手である場合にも使用不能

27

2

戦闘カード



傭兵部隊が休息を要求

敵軍団が自勢力支配下の城塞スペースに対して急襲を実施した場合に、戦闘解決の直前に使用可能。敵勢力（＝急襲実施側）の軍団に含まれる全ての傭兵部隊を除去する。これにより、攻囲戦闘の条件を満たすことができなくなった場合、攻囲戦闘は解除され、行為実施側は後退を実施しなければならない。

28

1

戦闘カード



坑道を構築

急襲の攻撃側である場合、サイコロ3個を余分に使用することができる。急襲解決に先立ち、いずれかの側が実際にサイコロを振る前に使用の有無を宣言すること。

29

2

戦闘カード



奇襲

野戦解決の際に、先にサイコロを振り、相手方にヒットを与え、損害を先に適用した後、相手方は、使用サイコロ個数を判定する。先に損害を適用した結果、全滅した場合には、相手方は全くサイコロを振ることができない。野戦時、攻撃側、防御側を問わず使用可能。

30

2

戦闘カード



テルシオ戦術

ハプスブルグ家勢力は野戦時にサイコロを3個余分に振ることができる。この余分のサイコロ3個については、dr=4-6でヒットを与えることができる。いずれかの側が実際にサイコロを振る舞えに使用の有無を宣言すること。



31

2

反応カード



## 悪天候

他勢力のインパルスに、活性化勢力が移動、急襲、海賊行為の実施、海軍部隊の移動の実施、海上輸送の実施を宣言し、コマンドポイントを消費した時点で使用可能。活性化勢力が消費した1CPはアクションを行うことなく失われる。この反応カードが使用されたインパルスには、陸上部隊は1スペースを越えて移動を行うことはできない。加えて、急襲、海賊行為、海軍部隊の移動、海上輸送は実施不能となる。この制約は当該インパルス終了と同時に解除される。#105「裏切り！」イベントの効果を打ち消すためにしようすることはできない。

32

2

反応カード



## 痛風

他勢力のインパルスに、活性化勢力が、陸軍司令官を含む軍団で移動あるいは急襲を行う旨宣言し、コマンドポイントを消費した時点で使用可能。活性化勢力が消費したCPはアクションを行うことなく失われる。このインパルスの間、対象となった陸軍司令官は移動あるいは急襲を実施できない。対象となった陸軍司令官がカール5世で、かつ、神聖ローマ帝国皇帝イベントでの移動を対象としてこのカードが使用された場合、カール5世の特別な移動能力はこのインパルスには失われる。ただし、コマンドポイントは失われない（そもそも消費していない）

33

1

反応カード



## ランツクネヒト

ハプスブルグ家を使用した場合、ハプスブルグ家の傭兵部隊4個を新たに獲得する。オスマン＝トルコ帝国が使用した場合、地図盤上のいずれかから傭兵部隊2個を除去する。他の勢力が使用した場合には傭兵部隊2個を獲得する。獲得した傭兵部隊は、自勢力陸上部隊が存在する非攻囲下のスペースに配置することができる（野戦あるいは急襲の直前であってもかまわない）。このカードは自分のインパルスにイベントカードとして使用し、傭兵部隊補充の目的で使用することも可能である。

34

2

反応カード



## 優秀な漕ぎ手

海上迎撃あるいは海上戦闘回避の試みの成否判定に+2/-2の修正を得ることができる。

あるいは

海戦（海賊行為は不可）の際に、追加で3個サイコロが利用可能となる。この効果は、実際に海戦解決のサイコロが振られた後に使用することができる。

35

1

反応カード



## 攻城砲

急襲の際に、攻撃側は追加で2個サイコロを振ることが可能となる。このカードは、急襲解決時に実際にサイコロが振られた後に使用することができる。このカードの効果によるサイコロ2個では、3～6の出目でヒットを得ることができる。

急襲解決時に主要勢力本国城塞化スペースから4スペース以内の連絡線が設定可能な場合にのみ利用可能

36

1

反応カード



## スイス人傭兵

フランスあるいはオスマン＝トルコ帝国によって使用された場合、フランスの傭兵部隊4個を新たに獲得する。他勢力が使用した場合には傭兵部隊2個を獲得する。獲得した傭兵部隊は、自勢力陸上部隊が存在する非攻囲下のスペースに配置することができる。（野戦あるいは急襲の直前であってもかまわない）。このカードは、自分のインパルスにイベントカードとして使用し、傭兵部隊補充の目的で使用することも可能である。

37

2

反応カード



## ヴァルトブルグ城

<新教徒勢力が、ルター生存時にのみ利用可能>  
新教徒勢力はイベントとして使用されたカードの効果を打ち消すことができる。このカードは、イベントとしての使用が宣言された後、かつ、イベントの効果が適用される前に使用すること。強制イベントカード、戦闘カード、反応カード、ローマ教皇勢力以外の本国カードによるイベントは打ち消すことができない。打ち消されたイベントカードは捨て札となり、そのインパルスは終了する。このイベント以降、当該ターン中は新教徒は宗教論争アクションを実施できない。ルターを活動済み状態とする。このターン中は、我は此処にありイベントを実施しても、ルターを宗教論争に投入できない。

38

3ターン(1517)

2

反応カード



## ハレー彗星†

以下のいずれかを実施可能  
(a)他の1プレイヤーの手札からカード1枚をランダムに捨て札とする  
あるいは  
(b)指名した1勢力のインパルスを1回とばす（これはターン終了条件のパスとは見なさない）。  
このカードは自分のインパルスにイベントカードとして使用し、当該ラウンドの行動とすることができる。

イベント(反応含)として使用後ゲームから取り除く

39

3ターン(1517)

4



## アウグスブルグの宗教告白†

<メランヒトン (Melancthon) が未活動状態の場合に使用可能> このターンを通して、ローマ教皇勢力が実施する反宗教革命の試みには全て-1の修正が適用される。加えて、このターンを通して、ローマ教皇勢力は宗教論争の際に使用可能なサイコロ個数が通常より1個減少する。メランヒトンを活動済み状態とし、アウグスブルグの宗教告白マーカをターン記録欄に配置する。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

40

3ターン

2



## マキャベリ：君主論

このインパルスに、1主要勢力に対して、コマンドポイントの消費無しに宣戦布告を行うことができる。ただし、宣戦布告の条件（9.6項）による制約は課せられる。

41 3ターン(1517)

5



### マールブルグの討論 †

＜ルター（Luther）あるいはメランクトンが未活動状態で、かつ、ツウィングリ（Zwingli）あるいはエコランパディス（Oekolampadius）が未活動状態の場合にのみ利用可能＞  
新教徒勢力は上記組み合わせからそれぞれ1名を活動済み状態とし、その理論値の合計に等しい回数だけ、宗教改革の試みを行うことができる。この宗教改革の試みでは対象言語圏は問わない。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

42 3ターン

4



### ロクセラナ

いずれの勢力が使用した場合でも4CPを得ることができる。加えて、オスマン＝トルコ帝国勢力が使用した場合、スレイマン大帝を含む軍団は、CPの支出なしに急襲を1回実施可能となる。これは、本イベント発生時に、スレイマン大帝を含む軍団が攻囲を達成していない場合でも可能である。オスマン＝トルコ帝国以外が使用した場合、獲得した4CPのうち2CPを消費することで、スレイマン大帝カウンターをイスタンブールへと移動させることができる。

43 3ターン(1517)

3



### ツウィングリ武装蜂起 †

新教徒勢力はチューリッヒ（Zurich）から3スペース以内に存在するカトリックの陸上部隊1個部隊を除去することができる。その後、宗教改革家ならびに理論指導者としてのツウィングリ（Zwingli）をゲームから取り除く（これは、ローマ教皇勢力の陸上部隊を除去できない状況であっても適用される）。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

44 4ターン

2



### ブラカード事件 †

コップ（Cop）が未活動状態である場合、新教徒勢力はフランス語圏で宗教改革の試みを4回実施することができる。その後、コップは活動済み状態となる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

45 4ターン

1



### カルヴァン追放 †

宗教改革家ならびに理論指導者としてのカルヴァン（Calvin）をこのターンの間地図盤上から取り除く。次のターンの、カルヴァンはゲームに再登場する。再登場時、宗教指導者としてのカルヴァンは、ジュネーブ（Geneva）に配置する。このターン、理論指導者としてのカルヴァンは活動済み状態となる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

46 4ターン

5



### カルヴァン：キリスト教綱要 †

カルヴァンが未活動状態であるならば、新教徒勢力はフランス語圏で宗教改革の試みを5回実施することができる。このイベントで実施するフランス語圏での宗教改革の試みでは、新教徒勢力のサイコロには総て+1の修正を加えることができる。イベント解決後、カルヴァンを活動済み状態とする。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

47 4ターン

6



### コペルニクス †

イベント実施時に2VPを得ることができる。このイベントは勝利判定フェイズに使用し、他プレイヤーの勝利を阻むことが可能である。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

48 4ターン

2



### ガレオン船

イギリス、フランス、ハプスブルグ家、いずれか1勢力の植民地欄にガレオン船（Galleons）マーカを配置する。以降、新世界の財宝判定時に、ガレオン船マーカが配置されされている勢力については、ガレオン船の結果を、カードボーナスに置き換える。加えて、ハプスブルグ家勢力については、「ユグノーの襲撃船」イベントに対して、ハプスブルグ家の防御効果が向上する。

49 4ターン

2



### ユグノーの襲撃船

＜イギリス、フランス、新教徒勢力のいずれかが、宗派が新教（＝プロテスタント）の港湾スペースを1個以上有しており、かつ、何れの襲撃船もその時点で登場していない場合に使用可能＞  
イベント実施国の襲撃船マーカをハプスブルグ家勢力の植民地欄の横に配置する。ハプスブルグ家の新大陸の財宝について、襲撃船マーカを配置した勢力による掠奪を受ける可能性がある。

50 4ターン

2



### メルカトル図法

＜イギリス、フランス、ハプスブルグ家のいずれかが使用可能＞  
コマンドポイントの消費無しで探検航海を実施することができる。イベント実施国の探検航海遂行中マーカの横に、「+2：メルカトル図法」マーカを配置する。新大陸フェイズに、当該探検航海の成否を判定する際、+2の修正を適用することができる。

51

4ターン

4



## ミカエル=セルベトス †

イベント実施時に1VPを得ることができる。このイベントは勝利判定フェイズに使用し、他プレイヤーの勝利を阻むことが可能である。

アクションフェイズに実施された場合、新教徒勢力の手札から1枚をランダムに選択し捨て札とさせることができる（新教徒勢力が本国カード以外のカードを有する場合に限る）。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

52

4ターン

4



## ミケランジェロ †

ローマ教皇勢力はサイコロを2個振ることができる。出目の合計に等しいCPを即座に、サン=ピエトロ大聖堂建築のために消費することができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

53

4ターン

2



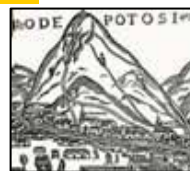
## プランテーション

イギリス、フランス、ハプスブルグ家いずれかの勢力の植民地欄に「プランテーション：+1」マーカを配置する。以後、ゲームを通じて、新世界の財宝表の「ポトシ銀山ならびに植民地」欄での判定に、当該勢力は+1の修正を得ることができる。

54

4ターン

3



## ポトシ銀山 †

＜イギリス、フランス、ハプスブルグ家のいずれかの勢力によって、未使用の植民地マーカを有する場合にのみ利用可能＞

地図盤上の植民地欄の未設立植民地欄の1つにポトシ銀山マーカを配置する。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

55

5ターン

3



## イエズス会による教育

＜既に「イエズス会」イベントが発生している場合にのみ使用可能＞

ローマ教皇勢力は、宗派がカトリックのスペース2箇所を指定し、それぞれにイエズス会大学を配置することができる。

56

5ターン

5



## 教皇異端審問

＜カラファが未活動状態の場合に利用可能＞イタリア語圏で宗派が新教のスペースのうち、2箇所の宗派をカトリックとすることができる。加えて、ローマ教皇勢力は、イギリスあるいは新教徒いずれか一方の手札を見ることができます。その後、ローマ教皇は次の～のいずれか一つを実施することができます。：手札を見た勢力からランダムに1枚をもらう。：捨て札から1枚を獲得する。：言語圏を問わず、宗教論争を1回実施でき、その際にはサイコロ2回を余分に振ることができる。なお、でカードを獲得した場合、そのカードは次インパルス以降に利用可能となる。

57

5ターン

2



## フリップ=ヘッセの重婚発覚 †

新教徒勢力は、：フリップ=ヘッセをゲームから取り除くか、あるいは：手札からカード1枚をランダムに除去する。

のいずれか一方を実施しなければならない。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

58

5ターン

5



## スペインでの異端審問

スペイン語圏で宗派が新教のスペースのうち、2箇所の宗派をカトリックとすることができる。ハプスブルグ家は、イギリスおよび新教徒の手札を見た上で、どちらか一方の勢力の手札から指定した1枚を捨て札とさせることができる。その後、ハプスブルグ家は、山札からカードを1枚補充することができる。加えて、ローマ教皇勢力は言語圏を問わず、宗教論争を1回実施することができる。

59

6ターン

3



## ジェーン=グレイ †

＜イギリスの統治者がこのターンに既に変わっており、かつ、イギリスの手札に本国カード以外が残っている場合に利用可能＞

イギリスの手札からカード1枚をランダムに引く。さらに、山札からカード1枚を引く。その両者を見た上で、1枚を自分の手札に補充し、他方を、ローマ教皇あるいは新教徒に付与する。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

60

6ターン

4



## ザクセン公マウリッツ

＜ハプスブルグ家あるいは新教徒のみが使用可能＞ザクセン公マウリッツがその立場を変更した（ハプスブルグ家から新教徒へあるいはその逆）。マウリッツが既に地図盤上に配置されている場合、同じ軍団に含まれる傭兵部隊も併せてその所属勢力が変わることになる。傭兵部隊の所属勢力が変わった場合、カウンターも対応して変更すること。マウリッツと指揮下の傭兵部隊を自陣営支配下で、他部隊が存在しないスペースに移動させること。もし、マウリッツが捕虜となっている場合、捕縛勢力に属することになる。この場合、当該勢力支配下の城塞化スペースにマウリッツを配置すること。



61

7ターン

1



メアリ 議会と対立

ローマ教皇勢力は、英語圏で反宗教改革の試みを3回実施することができる。

62

2



共通祈祷書

< クランマーが未活動状態の場合に使用可能 >  
新教徒勢力はイングランド本国スペース（カレーを含む）で宗教改革の試みを4回実施することができる。その後、クランマーを活動済状態とすること。上記宗教改革の試みを総て判定した後、サイコロを1個振る。出目が1～2のときは何も無し。出目が3～4のときには、イギリス本国で宗派がカトリックのスペース1箇所（政情不安マーカを配置する。出目が5の場合には2箇所、出目が6のときには、イギリス本国で宗派がカトリックのスペース総てに政情不安マーカを配置する。政情不安マーカを配置するスペースに陸上部隊が存在してもかまわない。

63

可変

4

ヘンリー8世がアン=ブリンと結婚後



修道院の解散 †

イギリスは山札からカード2枚を補充することができる。加えて、新教徒勢力は、英語圏で宗教改革の試みを3回実施することができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

64

可変

3

ヘンリー8世がアン=ブリンと結婚後



恩寵巡礼の乱 †

イギリス本国スペースで、陸上部隊が存在しない箇所（最大5箇所）まで、政情不安マーカを配置することができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

65

4



堅き岩

< ルターが未活動状態の場合に使用可能 >

新教徒勢力はドイツ語圏で、宗教改革の試みを6回実施することができる。その後、ルターは活動済状態となる。

66

3



騎兵部隊

< オスマン=トルコ帝国が、対象となる主要勢力と戦争状態になり、かつ、対象勢力が政治的に支配するスペース（これを対象スペースと呼ぶ）から2スペース以内にオスマン=トルコ帝国の騎兵部隊があり、騎兵部隊存在スペースから対象スペースまでの間がオスマントルコ帝国支配下である場合に使用可能 >

オスマン=トルコ帝国は、対象主要勢力の手札から1枚をランダムで獲得し、自分の手札に加えることができる。

67

3



再洗礼派

ローマ教皇勢力は、選帝侯スペース以外で、かつ、陸上部隊が存在しないスペースから2箇所を選択し、そのスペースの宗派を新教（＝プロテスタント）からカトリックへと変更することができる。この宗派変更にあたっては、反宗教改革を実施するための前提条件を満たす必要はない（宗派がカトリックのスペースに隣接している必要等は無い）

68

5



アンドレア=ドレア

フランス、ハプスブルグ家、ローマ教皇勢力が利用可能：ジェノバの現在の同盟状態を変更し、直ちに、イベント実施勢力の同盟国とすることができる。

あるいは  
アンドレア=ドレアを支配している勢力がオスマン=トルコ帝国と戦争状態にあり、かつ、アンドレア=ドレアがオスマン=トルコ帝国支配下の港湾スペースが2個以上隣接している海域にある場合、このイベントを実施した勢力と、アンドレア=ドレアを支配している勢力はともに、山札からカード1枚を補充することができる。加えて、サイコロを3個振り、出目が5あるいは6である度に、オスマン=トルコ帝国の海賊行為による勝利ポイントを1VP減らすことができる。

69

3



スコットランドとの同盟

スコットランドが何れの勢力とも同盟関係に無い場合には、フランスのみが使用でき、スコットランドと同盟関係を結ぶことができる。スコットランドが既にいずれかの勢力と同盟関係にある場合には、イギリスあるいはフランスが使用可能で、スコットランドを中立状態にすることができる。あるいは、スコットランドが既にフランスと同盟関係にあるか、あるいは、スコットランドに対する宣戦布告がなされ、フランスが介入を行うことが可能なタイミングでフランスが使用することも可能である。この2事例では、スコットランドの本国スペースでフランスの政治的支配下にあるスペースでかつ、攻囲を受けていない箇所（フランス正規部隊3個を配置することができる。

70

70

4



チャールズ=ボルボン

背教者陸軍司令官と傭兵部隊3個を自勢力支配かスペースに配置することができる（オスマン=トルコ帝国が使用した場合、3個騎兵部隊）。もし、イベント実施勢力がフランスと戦争関係にある場合、リヨン（Lyon）に隣接する他の部隊が存在しないスペースを配置箇所とすることができ、その場合、配置スペースの支配権は直ちにイベント実施勢力に移る。このイベントで登場した陸軍司令官は登場ターン終了時に地図盤上から取り除く

71

4



### 都市住民の反乱

本国以外のキースペース（主要勢力が支配している独立キースペースあるいは、他勢力の本国キースペースで、対象勢力同盟関係に無い場合等）を対象スペースに選定する。サイコロを5個ふり、1ヒットにつき、対象スペース内の陸上部隊あるいは海軍戦隊を1個除去する。この結果、陸上部隊並びに海軍部隊が存在しなくなった場合、司令官力ウインターは本イベント実施国の捕虜となり、支配マーカーは除去され、対象本国（あるいは、現時点で同盟関係にある主要勢力）の支配下となる。対象スペースの本国勢力の正規部隊1個を配置する。

72

3



### 織物相場の変動

<イギリスがカレーを支配し、ハプスブルグ家がアントワープを支配している場合に使用可能> イギリス及びハプスブルグ家はそれぞれ、山札からカード1枚を補充することができる。本イベント実施勢力は、自勢力本国スペースで攻囲を受けていないスペースに傭兵部隊2個を配置することができる。<あるいは> アントワープを支配している勢力の手札から1枚をランダムに選択し捨て札とすることができる。加えて、以下のスペースで、部隊が存在しない箇所から2箇所政情不安マーカーを配置することができる。  
**対象スペース：**アントワープ、ブラッセル、アムステルダム、ハプスブルグ家本国スペースのうち、ドイツ語圏とイタリア語圏のいずれかのスペース

73

5



### 政略結婚

<オスマン=トルコ帝国ならびに新教徒はイベントとして使用できない>  
22.1項の制約の上で、中小勢力を、活性化あるいは非活性化することができる。あるいは 和平交渉の過程で使用し、手札からカードの譲渡を伴うことなく、1勝利側勢力を対象として、被征服本国スペースと捕虜となった司令官の返還を求めることができる。この場合であっても、勝利側勢力は戦争勝利による1VPを獲得することができる。

74

5



### 外交上の大成功

本国カードならびに強制イベントカードをのぞくカード1枚を手札から他の勢力に渡す。その後、山札からカードを2枚獲得することができる。山札から獲得したカードは、後のインパルスに使用することができる。

75

3



### エラスムス

第1あるいは第2ターンに使用した場合、新教徒勢力は宗教改革の試みを言語圏を問わず4回実施することができる。3ターン以降に使用した場合、ローマ教皇勢力は反宗教改革の試みを言語圏を問わず4回実施することができる。

76

4



### 外国人部隊

4CPを用いて陸上部隊を購入することができる。このイベントで購入した部隊は、イベント実施勢力が政治的に支配しているスペースに（たとえ本国スペースでなくとも）配置することができる。

77

2



### 不老の泉

現在遂行中の探検航海1個を取り消すことができる。対象となる勢力を1個選択し、探検航海遂行中マーカーを取り除き、ターン記録欄の次ターンのマスに配置する。その後、サイコロを1個ふり、出目が4～6であるならば、対象勢力の探検家1個をランダムに選択し、ゲームから取り除く。

78

(1517)

3



### フリードリヒ賢王 +

ヴィッテンベルグから最も近いドイツ語圏で宗派がカトリックのスペース2箇所を対象として、そのスペースの宗派を新教とする。ヴィッテンベルグから等距離に複数の該当スペースがある場合には、新教徒勢力が対象スペースを選択することができる。新教徒勢力は「ヴァルトブルグ城」#37カードが捨て札にある場合、それを手札に加えることができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

79

3



### フッガー家

山札からカード2枚を引き手札に補充することができる。ただし、次のターンの手札補充は通常より1枚少なくなる。備忘のため、手札-1マーカーをイベント実施勢力の勢力カード上に配置する。

80

1



### 塩税暴動

陸上部隊が存在しないフランス本国スペース2箇所政情不安マーカーを配置する。



81

3



免罪符販売人

新教徒勢力の手札からランダムに1枚を引く。引いてきたカードのCPをローマ教皇勢力のサン=ピエトロ大聖堂建築のために消費することができる。その後、新教徒勢力から引いてきたカードは捨て札とする。

82

2



イエニチェリの反乱

陸上部隊が存在しないオスマン=トルコ帝国の本国スペース2箇所、政情不安マーカを配置する。もし、オスマン=トルコ帝国が主要勢力の何れとも戦争状態に無い場合、政情不安マーカ配置スペース数は4箇所となる。

83

3



ヨハン=ザポリャ †

<ブダ(Buda)スペースが攻囲を受けていない場合に使用可能>  
ブダを支配している勢力の正規部隊4個をブダに配置することができる。ブダを支配しているのがハンガリーである場合、ハンガリーの正規部隊4個を配置すること(個数はカウンターに含まれる個数を上限とする)

イベントとして使用後ゲームから取り除く

84

1



ジュリア=ゴンツァガ †

<既に「バーバリー海岸の海賊イベントが発生している場合にのみ使用可能>  
このイベントが発生したターン中に、オスマン=トルコ帝国がティレニア海域で海賊行為を実施し、かつ、1ヒット以上を達成した場合、「ジュリア=ゴンツァガマーカ」(1VP相当)をオスマン=トルコ帝国は獲得することができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

85

(1517)

3



キャサリン=ボーラ

<ルターが未活動状態である場合に使用可能>  
新教徒勢力は言語圏を問わず、宗教改革の試みを5回実施することができる。その後、ルターを活動済み状態とする。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

86

2



聖ヨハネ騎士団

<聖ヨハネ騎士団カウンターが地図盤上にあり、攻囲を受けず、かつ、オスマン=トルコ帝国が支配する港湾に隣接する海域に隣接している場合>オスマン=トルコ帝国の手札からランダムに1枚を引き、そのCPをサン=ピエトロ大聖堂建築のために消費する。

あるいは

<聖ヨハネ騎士団カウンターが地図盤上に無い場合>ハプスブルグ家勢力は聖ヨハネ騎士団カウンターを自国本国港湾スペースに配置する。こうして聖ヨハネ騎士団が配置されたスペースは独立スペースとなり、要塞マーカが配置される。

87

2



傭兵部隊が賃金支払い要求

1個勢力を対象勢力として指定する。対象勢力は直ちに手札からカードを1枚捨て札とするか、あるいは、配下の傭兵部隊総てを失うかの選択をしなければならない。カードを捨て札とした場合、そのカードのCP値に応じて確保できる傭兵部隊個数が決まる。  
1CP: 2個部隊、2CP: 4個部隊、3CP: 6個部隊、4CP: 10個部隊、5-6CP: 総ての傭兵部隊。

88

(1517)

3



ドイツ農民戦争 †

陸上部隊が存在しないドイツ語圏スペース5箇所、政情不安マーカを配置する。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

89

3



海賊天国

<バーバリー海岸の海賊イベントが発生している場合にのみ使用可能>  
オスマン=トルコ帝国はオーランあるいはトリポリを対象スペースに指定する。対象スペースには陸上部隊が存在せず、かつ、オスマン=トルコ帝国と戦争関係にある勢力の支配下にあり、かつ、オスマン=トルコ支配下の城塞化港湾スペースが隣接する海域に隣接している必要がある。以下のカウンターを対象スペース内に配置する。オスマン=トルコ帝国正規部隊1個、私掠船団2個、海賊天国マーカ1個。対象スペースをオスマン=トルコ帝国が支配しているならば、対象スペースで私掠船団を購入することが可能となる。

90

5



活版印刷術

このターンを通じて、以後、宗教改革の試みの際に攻撃側はサイコロ1個を余分に使用することが可能となる。活版印刷術マーカをターン記録欄のこのターンのマスに配置しその旨を表示する。  
新教徒勢力は直ちに、言語圏を問わず、宗教改革の試みを3回実施することができる。

91

3



### 身代金

イベント発生時点で捕虜となっている司令官1個を、本国城塞化スペースのいずれかに釈放することができる。対象となる勢力はイベント実施国以外でもかまわない。釈放される司令官の保有勢力が、保釈先のスペースを指定することができる。

92

3



### エジプトの反乱

オスマン＝トルコ帝国は、地図盤上から陸上部隊3個を取り除き、この**海外戦争カード**の上に配置する。陸上司令官もあわせて配置しても良い。エジプト側は2個部隊とする。イギリスの陸上部隊が3個以下となった場合、新規に購入されるイギリスの陸上部隊は優先的にこのカード上に配置（4個を満たすまで）される。このイベントがフランスあるいはハプスブルグ家によって実施された場合、イベント実施勢力はアイルランド側を増強するために地図盤上から1個陸上部隊を取り除くことができ、その場合、アイルランド側は3個部隊とみなすこと。

93

3



### アイルランドの反乱

イギリスは、地図盤上から陸上部隊4個を取り除き、この**海外戦争カード**の上に配置する。陸上司令官もあわせて配置しても良い。アイルランド側は2個部隊とする。イギリスの陸上部隊が3個以下となった場合、新規に購入されるイギリスの陸上部隊は優先的にこのカード上に配置（4個を満たすまで）される。このイベントがフランスあるいはハプスブルグ家によって実施された場合、イベント実施勢力はアイルランド側を増強するために地図盤上から1個陸上部隊を取り除くことができ、その場合、アイルランド側は3個部隊とみなすこと。

94

2



### コムネロスの乱

陸上部隊が存在しないスペイン語圏スペースに政情不安マーカを3個配置する。

95

5



### ローマの掠奪 †

<イタリアの特定1個スペースに存在するローマ教皇勢力以外の傭兵部隊の個数が、ローマに配置されているローマ教皇勢力の正規部隊個数より多い場合に使用可能>  
対象スペース内の傭兵部隊とローマのローマ教皇正規部隊とで野戦を実施する。もし、ローマ教皇が野戦に敗れた場合、サン＝ピエトロ大聖堂建築欄から5CP分が失われ、かつ、対象傭兵部隊を有していた勢力は、ローマ教皇の手札から2枚をランダムで引き、1枚を自分の手札とし、1枚を捨て札とする。詳細については21.5項参照のこと

イベントとして使用後ゲームから取り除く

96

(1517)

3



### モルッカ諸島の売却 †

既に地球周回航海に成功している勢力は山札からカードを2枚補充することができる。

イベントとして使用後ゲームから取り除く

97

2



### スコットランドの襲撃

<スコットランドがイギリスと同盟関係にある場合には使用不可。また、エジンバラがスコットランドと同盟関係に無い他の勢力によって支配されている場合にも利用不可>  
サイコロを1個ふり、地図盤上にあるスコットランドの陸上部隊の個数を加算し、エジンバラ、ベルヴィック、カーライル、ヨークの各スペースに存在するイギリスの陸上部隊の個数を引く。結果が4以上である場合、イベント実施国はイギリスの手札からカードを1枚ランダムに引いて、そのカードのCP値で、エジンバラにスコットランドの正規部隊（あるいは海軍戦隊）を購入することができる。購入にあたっては、通常通り1個部隊につき2CPが必要。

98

2



### 黄金郷（シボラ）探索

現在遂行中の探検航海あるいは征服航海1個を中断させることができる。対象となる勢力の探検航海遂行中マーカあるいは征服航海遂行中マーカ、あるいは征服マーカ1個を取り除き、ターン記録欄の次ターンのマスに配置する。これは、当該マーカが次ターンには再度利用であること、ならびに、当該勢力がこのターンには新たに該当する航海を実施できないことを表している。

99

1



### セバスチアン=カボット

<イギリス、フランス、ハプスブルグ家がゲームを通じてそれぞれ1回のみ使用可能>  
カボット（探検値1の探検家）を使用して探検航海を実施することができる。当該探検航海の結果を判定した後、当該勢力のカボットマーカをゲームから取り除く。

探検の結果カボットが死亡したらカードを取り除く

100

2



### 造船所

<新教徒勢力は使用できない>  
支配下の本国港湾スペースに海軍戦隊2個を配置することができる（あるいは本国港湾スペース2箇所（海軍戦隊を1個ずつ）。オスマン＝トルコ帝国の場合、海軍戦隊の代わりに私掠船団2個を選択することもできる。

101

4



### 天然痘

<イギリス、フランス、ハプスブルグ家が使用可能>  
CPコストの支出無しで征服航海を1回実施できる。このイベントで実施する征服航海については、征服航海遂行中マーカの上に、「+2：天然痘」マーカを配置すること。この修正は、新世界フェイズに征服航海の成否を判定する際に適用する。

102

3



### 春への備え

<新教徒勢力ならびに、自分の首都スペースを支配していない勢力は使用できない>  
春期展開フェイズに使用可能。首都に1個部隊（ハプスブルグ家についてはそれぞれ1個合計2個）の正規部隊を配置することができる。春期部隊展開で軍団を移動させる際に峠道を通過することが可能となり、海上輸送で5個部隊以上を移動可能、また他勢力が海軍部隊を有する海域を海上輸送することも可能となる。

103

3



### 軍勢力への脅威

下位の陸軍司令官（チャールズブランドン、アルバ公、モンモランシー、エブラヒム=パシャ）1個を指定しサイコロを振る。出目が1～3の場合、当該司令官をこのターンの残余期間、ゲームから取り除く。出目が4～6の場合、当該司令官をゲームから取り除く。出目1～3で取り除かれた司令官がゲームに復帰する場合には、当該首都スペースに配置する。首都スペースに配置することができない場合、自陣営支配下の本国キースペースに配置すること。

104

3



### イタリア式築城

非城塞化スペース1箇所に要塞マーカを配置する。対象スペースは政情不安状態でも他勢力の支配下であってもかまわない。対象スペースが政情不安であるか、独立スペースである場合を除き、対象スペースを支配している勢力の正規部隊1個をあわせて配置すること。

105

5



### 裏切り！

現在攻囲下にある城塞化スペース1個を対象として使用する。対象となる城塞化スペースは、連絡線設定不能や被攻囲側の海軍戦隊が存在する等で急襲の条件を満たしていなくともかまわない。イベントが発生した場合、直ちに急襲を解決すること。急襲解決後、攻囲実施側の部隊数が、被攻囲側の部隊数より多い場合、防御側（＝被攻囲側）は全滅し、防御側司令官は捕虜となり、対象スペースの支配権は攻囲実施側に移る。

106

3



### 傭兵部隊への支払停止

1個スペースを指定し、対象スペース内の傭兵部隊総てを取り除く。対象スペースに複数勢力の傭兵部隊が存在する場合、1個勢力の傭兵部隊のみを取り除く（イベント実施勢力が選択する）

107

2



### 不衛生な野営所

陸上部隊のスタック1個が疫病に冒される。1個スタックの1/3（端数切り上げ）に相当する部隊を除去する。除去する部隊はそのスタックの所有プレイヤーが決定する。可能な限り、除去する部隊の半数以上は正規部隊を対象とすること。複数の主要勢力の陸上部隊が単一スペースに存在する場合、このイベントの影響を受けるのは1個勢力の部隊に限られる。中小勢力の部隊については、同盟関係にある主要勢力の陸上部隊の一部と見なして処理すること。

108

4



### ヴェネツィアとの同盟

ヴェネツィアが非活性化状態である場合、ローマ教皇勢力がヴェネツィアと同盟関係を樹立するために使用可能。ヴェネツィアが主要勢力と同盟関係にある場合、オスマン=トルコ帝国あるいはローマ教皇によって、ヴェネツィアを非活性化状態とするために使用可能。また、ローマ教皇とヴェネツィアが既に同盟関係にある場合にも利用可能。外交フェイズにヴェネツィアに対して宣戦布告がなされた場合、ローマ教皇勢力によって、介入を実施するために使用することもできる。後段2つの利用の場合、ローマ教皇支配下で攻囲下に無い港湾スペースにヴェネツィア正規部隊1個とヴェネツィア海軍戦隊2個を配置可能

109

1



### ベネツィアからの情報

春期展開フェイズに他勢力が部隊展開（移動）を実施する前に使用することができる。イベント実施勢力あるいはイベント実施勢力が指定した勢力は、他の1勢力の手札を他のプレイヤーに公開することなく見ることができる。

110

4



### ペルシャの反乱

オスマン=トルコ帝国は、地図盤上から陸上部隊5個を取り除き、この海外戦争カードの上に配置する。陸上司令官もあわせて配置しても良い。ペルシャ側は3個部隊とする。オスマン=トルコ帝国の陸上部隊が5個以下となった場合、新規に購入されるオスマン=トルコ帝国の陸上部隊は優先的にこのカード上に配置（5個を満たすまで）される。